

1 日時・場所 令和6年12月19日(木) 19時00分から20時15分まで
小出地区コミュニティセンター大会議室

2 委員の現在数及び出席者数(敬称略)

委員数42名 出席者数29名

(出席者) 村越安芳、石井義雄、堀江朝昭、布川友義、吉野久雄、大谷みち子、五十嵐清夫、
斉藤里美、高木英明、宇尾野政徳、会見春雄、古知谷勝、三上晃、大和田穰、川
口久雄、米山一己、川中陽子、山澤克己、秋津伸一、毛利和夫、城昭江、石井充
子、野中良幸、菊地萌、佐藤幸子、鈴木裕、古市進一郎、杉山陽一、齋藤賢一

(準委員) 鄭美佐子

(市より) 小出支所石井亨、市民自治推進課竹井良之、熊澤快

(欠席者) 相田利光、八幡直樹、村越春夫、青木克隼、石綿香、倉持満男、藤本恵祐、内田
幸男、生川仁、高田有加、西ヶ谷勝久、杉山正明、井上寿子

3 小出地区まちぢから協議会会長あいさつ

・めっきり寒くなってきました。暑さの反動で余計に寒さを感じます。コロナウィルスやインフルエンザが流行っているようなので、年末年始で忙しいとは思いますが体調に気を付けてください。

4 議事の経過概要及びその結果

(1) 部会以外の団体からの活動報告、お知らせ等

・小出地区民生委員・児童委員協議会より、来年12月1日に一斉改選となる民生委員・児童委員・主任児童委員の説明会を役員会及び自治会連合会にて実施した。3月31日が最初の締め切りとなり、今後協力いただくこともあるかと思うのでよろしくお願ひしたいと報告があった。

・小出地区社会福祉協議会より、12月14日に次期地域福祉プラン策定に向けた意見交換会を行った。令和8年から5年間の長期計画を策定するにあたって地域の意見を聞く目的で、20数名が参加された。今後、市と社会福祉協議会にてまとめて計画に反映していきます。討議の内容はまちぢから協議会ホームページにも掲載されているので確認してくださいと報告があった。

・小出地区青少年育成推進協議会より、11月10日に子ども大会を今年は皆楽荘にて開催した。小学生、中学生、未就学児に参加してもらい、未就学児のうち4名とその父母は藤沢の方だった。ご協力ありがとうございました。

また、1月12日には小出小学校のグラウンドにおいて、たこあげ大会と家族対抗モルック大会を開催するので時間がある方は見に来てくださいと報告があった。

・包括支援センターわかばより、2月20日にコミセンで家族介護教室を開催します。湘南慶育病院地域医療連携室の相談員より入院する際に知っておくことを題材に講義いただく予定。ふれあいの森協力で申込制で送迎もできると報告があった。

(2) 市民集会について

地域活動部会より市民集会の議事録が配布され、何か意見があれば次回の運営委員会まで

に出してくださいと案内があった。

地域担当職員より当日保留となった案件や配布いただいた資料に基づく回答は作成中である旨が報告された。

(3) 各部会からの活動報告等

資料等に基づき、各部会より活動報告がなされた。

- ・コミュニティセンター管理運営委員会より直近の実施行事と今後の予定が報告された。
- ・社会福祉部会より予約型乗り合いバス利用のリーフレットを自治会長経由で各戸配布した旨、ふれあいの森からの移動支援協力について申し出を受けて現在協議中である旨、12月22日から相州小出七福神巡りが始まるので協力いただきたい旨報告があった。
- ・子ども育成部会より部会において通学路の雑草について気になる箇所が多くあると意見が出た。推進協との関係は様々な意見が出ているので、時間をかけて話し合いを進めていくこととなった。見守りボランティアメンバーが増えてきたが、さらに増やしていきたい旨報告があった。
- ・防災部会より11月3日に北陽中学校で実施した地区総合防災訓練について報告があった。会場の関係から前年度より参加者数が減ったが、参加者アンケートはおおむね良好であり、今後小出小学校との隔年実施を軸に検討していく旨報告があった。
- ・地域活動部会より農産物直売所マップのコース調査を実施し、修正の必要があると感じたので今後対応していく旨報告があった。
- ・県道七曲り整備部会より検証を実施してみて設計に適合していない県道を災害時だけでなく通常時も安心して使えるように市を通して県へ要望していく旨、渋滞原因や距離、信号の灯火時間の調査をして市へ報告する旨説明があった。
- ・下寺尾遺跡部会より10月27日下寺尾遺跡文化祭を開催し協力した皆様ありがとうございましたとお礼があった。
- ・環境保全部会より直近の不法投棄の情報提供があり、今後年末年始を控えて大掃除のごみ不法投棄が増えるのではないかと懸念事項であると説明があった。また不法投棄者が特定された場所への警告ポスター設置をしている旨報告があった。
- ・広報部会より部会の中で駅ピアノ開催時のみピアノを小学校から借り受けるという整理をした。今後も特定事業補助金を活用することとし、150周年寄附金は部会としては管理しない旨報告があった。

活動報告について質疑

- ・子ども育成部会について気になった通学路の雑草とは具体的に場所はどこか。
→みずき2丁目の売地と芹沢腰掛神社付近。
→このような場所があれば是非環境保全部会に連絡してほしい。対応可能であれば早急に実施できる。市に依頼するとなった場合にも通学路を優先するよう伝えている。
- ・社会福祉部会について、予約型乗り合いバス利用のリーフレットについて世帯数以上の部数届いているので回収してほしい。
→回収してストックしておく。また必要となった場合は連絡してほしい。
- ・社会福祉部会の報告に補足で、福祉施設から申し出のあった移動支援については、松林地区で運用を開始しているが小出地区では課題もある状況。また福祉の出前サービスについても細かい部分を詰めているが、自治会を通して考えなければいけないことがある状況である。

(4) その他

・会計担当より、以前協議した自治会からの支援金について現時点で10自治会から241,100円納入いただいていると報告があった。

・委員より皆楽荘の倉庫について、一番大きな倉庫の白いポールや丸太が使われている形跡がないので倉庫使用4団体で対応を協議できないかと依頼。

→市の防災対策課の倉庫であり、丸太などは災害時に使用する。あまり大きさにやっせまうと他のものまで片付けさせられてしまう可能性がある。

・委員より市民集会議事録について出てくるまでに3ヶ月は掛かりすぎである。運営委員にはメールで議事録を出してほしい、2～3日前に送ってくれていれば少し確認できたと意見。

→議事録はまちぢから協議会内の書記が整理すべきものを行政に代行してもらっている。

→市としてはあくまでも記録用に作成をしており、本日も議論することだったので地域活動部会で配布したが、通常は配布しているものではない。昨年度もまちぢから協議会で作成したと認識している。

→昨年度も市からの議事録を待っていたと認識していた。認識違いであれば来年度からはまちぢから協議会として出せるよう調整する。

5 閉会